

令和2年度 調査研究テーマ 研究代表者等一覧

大 分 類	目 的	小 分 類 (個別研究テーマ)		研究代表者	研究分担者
【大テーマ】(1) 南海トラフ地震に関する調査研究	南海トラフ地震への県民のさらなる「わがこと感」の醸成や、地震発生直後の迅速な津波避難など、県民自らによる防災行動につなげるため、南海トラフ地震に関する発生メカニズムや地震像を「見える化」する。	津波等の影響による既存建物の性能評価に関する研究	既存建築物の耐津波性能評価に係る検証方法の検討	工学研究科 川口 淳	-
		西日本豪雨、令和元年台風第19号における河川水害(バックウォーター現象など)をふまえた避難判断基準となる情報収集や被害防止等に関する研究	気象災害・水災害を対象とした避難判断のための情報収集の高度化に関する研究	生物資源学研究科 葛葉 泰久	生物資源学部生
【大テーマ】(2) 風水害に関する調査研究	台風接近時等における早めの避難など、県民自らによる防災行動につなげるため、風水害に対する県内各地域の脆弱性を明らかにするなど、地域に起こり得る風水害像を「見える化」する。	西日本豪雨、令和元年台風第19号におけるため池決壊をふまえた避難判断基準となる情報収集や被害防止等に関する研究	ため池ハザードマップを活用した決壊リスク評価の提案	生物資源学研究科 森本 英嗣	-